



山田校

湯沢市立山田中学校

学校報：第4号

発行：令和6年5月20日(月)

学校教育目標 「自分の花を咲かせよう」

～ やさしく、ひたむきに、学び合う生徒の育成 ～

☎ 73-3017 FAX 72-3017

✉ yamadajhs@sch.city-yuzawa.jp

令和6年度「第1回生き方講座」を開催しました

山田中学校では、生徒のキャリアアップを目的に、毎年「生き方講座」を開催しています。「生き方講座」は、様々な分野で活躍されている山田中の卒業生や湯沢出身の方をお招きし、仕事やふるさとに対する思いや考え等のお話を聴く時間です。

今年度1回目は、5月14日(火)に開催されました。講師には、FIELDFACT代表取締役である半田晋さんをお迎えしました。

生徒は半田さんのお話を聞いたり質問したりして、ふるさと山田・湯沢のこれからや、自分の将来の生き方について考えを深める時間となりました。



山田小創立150周年記念事業への協力依頼もありました。



生徒から様々な質問が飛び出しました。

5月24日(金)は体育祭です。

先日ご案内したとおり、24日(金)は体育祭です。保護者参加の種目も用意しています。

平日の開催ではありませんが、生徒も楽しみにしていますので、ぜひ、ご参加いただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

9:00 入場行進開始
13:10 午後の部開始

※プログラムが完成次第、一斉メールで配信いたします。

第1回学校運営協議会開催

令和6年度第1回学校運営協議会が5月8日に開催されました。協議会では、校長が示した今年度の学校経営について承認されました。また、今年度の経営の重点は「進んで地域に貢献しようとする生徒の育成」であり、キーワードは「主体性」と「行動力」です。この2つの力を身に付けさせるための手立てについて意見交換を行いました。

令和6年度学校運営協議会委員(敬称略)

会長	宮原 一保	(宿郵便局長)
副会長	井上 智弘	(山田中PTA会長)
委員	武石 寿子	(地域学校協働活動推進員)
	// 森田 昭善	(保護司・最禅寺住職)
	// 菅 奈保美	(FMゆーとぴあ)
	// 半田 晋	(FIELDFACT代表取締役)
	// 井上 清子	(山田地区センター)
	// 藤原 哲士	(前山田中PTA会長)
	// 大沼 由和	(山田中校長)
	// 赤平 吉秀	(山田中教頭)
	// 茂木 清美	(山田中総合学習担当)

※学校運営協議会とCS

学校運営協議会とは、学校の課題解決策を出し合い、実施後の成果を確認する組織。本校では、「地域貢献」が課題の一つであるとして、昨年度より解決策を練ってきました。今年度は実際に動き始める予定です。

CS(コミュニティスクール)とは、学校運営協議会が設置された学校のことで、学校、保護者、地域住民が同じ方向を向いて、協働で子どもを育てる体制のことを指します。

ようこそ山田中学校へ

今日から英語の臨時講師として、大野理智子先生が山田中学校に勤務します。大野先生は、以前本校に勤務していたことがあり、山田中学校のことはよく知っています。期間は6月いっぱいまでの予定です。

また、教育実習の先生も今日から山田中学校に来ています。平成30年度に本校を卒業した近藤海音先生です。教科は数学、クラスは2年A組です。本校卒業生が教師を目指してがんばろうとする姿は頼もしく感じます。今日から6月7日(金)までの3週間です。

どうぞよろしくお願いいたします。